

③市立小中学校における 新学期に向けた感染対策

緊急事態宣言が延長されたことや現在の感染状況を鑑み、市立小中学校における新学期に向けた対策について説明します。

1 短縮日課制について



【目的】

- 1 児童生徒の接触時間の短縮
- 2 在校時間の短縮

【方法】

午前中授業とし、給食後下校する

【期間】

令和3年9月1日から9月12日まで

【不足授業時間の補足】

年間計画の補正により授業時間を調整していく

2 基本的な感染対策の徹底



従来 of 感染対策を引き続き周知・徹底する

- 1 学校生活すべての場面において、密閉・密集・密接にならないよう配慮する
- 2 マスクを適切に着用する
- 3 手洗いを徹底する
- 4 児童生徒及び同居家族の健康状態の確認を行う
- 5 登校時の検温等は、校舎に入る前に行う
- 6 常時（エアコン使用時含む）、換気に努める
- 7 児童生徒の座席配置を1m確保するよう努める
- 8 給食時、前後の手洗いの徹底・会話を控える
- 9 下校後や休日等に、不要不急の外出を避けるよう指導する

3 学習活動について



【授業】

- 1 グループ活動等を行わない
- 2 身体接触・接近する活動は行わない
- 3 声出し、合唱などは行わない
- 4 調理実習は行わない

【学習発表会等】

行わない

【校外で行う行事】

行わない（パラリンピック学校連携観戦なし）

【宿泊を伴う修学旅行等】

延期、中止、または計画の変更を行う

4 部活動について



9月12日（日）まで、原則として実施しない

ただし、中学校の9月に開催される公式大会（上位大会につながる予選）に参加する部活動に限り、保護者の承諾を得た上、実施可能とする

- 平日のみ 90分以内の活動とする
- 他校との練習試合・合同練習は不可

5 学級閉鎖等の基準について



●閉鎖期間について

従来の学級（学年）閉鎖期間に変更はないが、保健所が濃厚接触者の特定を中止したことから、児童生徒の陽性が判明した場合には、濃厚接触者特定の代替え措置として、原則、7日間その対象となる学級（学年）を閉鎖とする。ただし、閉鎖対象となった学級（学年）の中に新たに陽性者が出た場合や発熱等の症状が出た場合は、延長することもある。